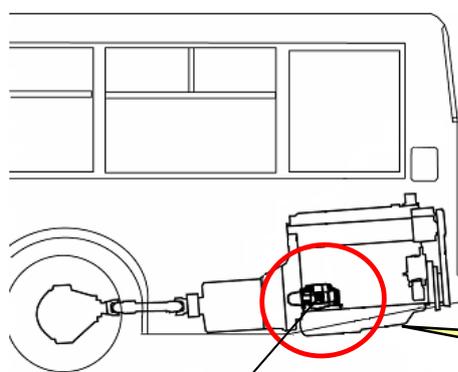
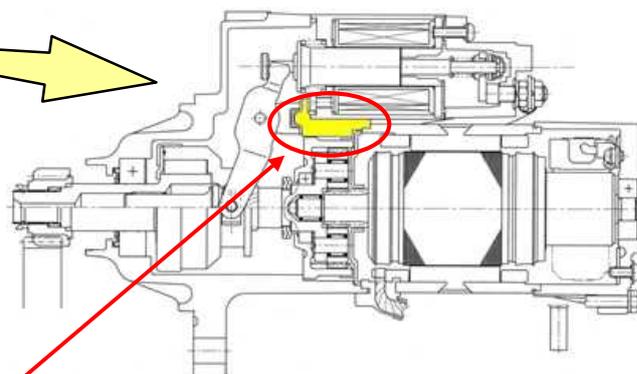


改善箇所説明図



スタータ



スタータ断面図

基準不適合発生箇所

大型路線バスにおいて、スタータに使用されているゴム部品の材質が不適切であること および フライホイールリングギヤの摩耗に対する余裕が不足しているため、アイドルリング・ストップ&スタート・システムによるエンジンの始動を頻繁に行うと、当該リングギヤが早期に摩耗するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、スタータの空転が発生し、最悪の場合、エンジンが始動不能となるおそれがある。

改善措置の内容

- ① 全車両、スタータを対策品に交換すると共にフライホイールリングギヤの摩耗状況を点検し、使用限度を超えていた場合は新品のフライホイールリングギヤに交換する。
- ② アイドリング・ストップ&スタート・システムの制御プログラムを、フライホイールリングギヤの摩耗対策品に書き換える。

注 : は、交換する部品を示す。

識別 : 作業完了車には、車両左後方点検リッド裏に「HB174」の文字が記載された白黄色のシールを貼り付ける。